

宗教学5

日本文化の中の宗教

古代からグローバル時代に至る
宗教のポリティクス

小原 克博

Overview

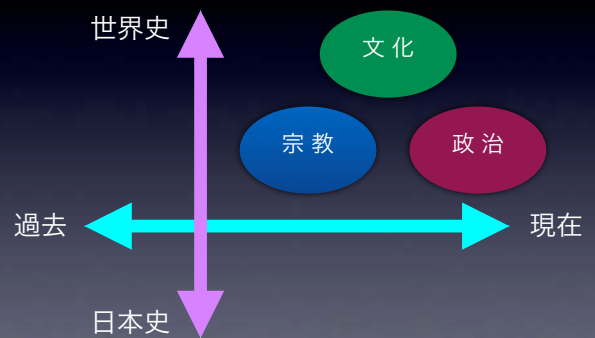
- 講義の概要
- 宗教と文化
- 文化としてのアニメ、マンガ
- アニメの中のアニミズム

講義の概要

この授業では、日本宗教の成り立ちやその基本的な思想・世界観を学びます。その際、古代世界からグローバル世界までを時代背景として、日本宗教が文化や政治とどのような相互関係にあったのかを考えていきます。

➡ 授業用ページへ (www.kohara.ac)

この授業の特徴



授業の構成

1	導入	
2-7	日本宗教の形成と展開	(現代) 宗教の風景 (古代) 神々の世界 (古代) 仏教以前、仏教伝来 (中世) 平安仏教を中心に (中世) 鎌倉仏教を中心に (近世) キリシタン、儒教を中心に Facts
8-15	近現代における日本宗教	宗教を規定する政治力学 近代日本における政教分離の形成 日本型政教分離の構造 一神教と多神教をめぐるディスコースとリアルポリティーク 宗教の多元化と多元主義 信仰の土着化とナショナリズムの相関関係 Theories

テキスト

- 小原克博『宗教のポリティクス——日本社会と一神教世界の邂逅』晃洋書房、2010年。
- 講義後半の各回が、本の各章に対応している。



身の回りの日本宗教



宗教と文化

Religion as ultimate concern is the meaning-giving substance of culture, and culture is totality of forms in which the basic concern of religion expresses itself. In abbreviation: religion is the substance of culture, culture is the form of religion.

Paul Tillich, *Theology of Culture*, 1964, p.42

- Traditional religion is the substance of traditional culture, traditional culture is the form of traditional religion.
- New religiosity is the substance of popular/sub culture, popular/sub culture is the form of new religiosity.

文化としてのマンガ、アニメ



Gundam in Tokyo, 2009



Mobilesute Gudam Series



Robotics in Japan



アニメの中のアニミズム

Princess Mononoke



Religions in Ancient Japan

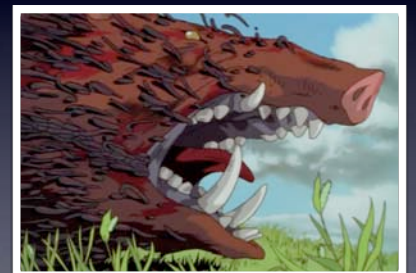
Animism



動物供養

Memorial Service for Animals

- 恨み、呪い
- 人間と動物の対称性の崩壊



- 人間、動物、自然の共生
- 高度産業社会の中で、人間は動物や自然と和解することができるのか？
- 伝統的アニミズムから「テクノ・アニミズム」へ